

EAGLYS株式会社

会社説明

EAGLYS株式会社：秘密計算とAIで「集合知」による社会のアップデートを実現する

EAGLYS株式会社は、「あらゆるデータを安全に利活用し、価値に変える」という壮大なミッションを掲げ、最先端のデータセキュリティ技術とAI技術を組み合わせたソリューションを提供するテクノロジー企業です。創業は2016年12月、東京大学の技術シーズをもとに設立されました。

同社が社会実装の核として推進しているのが、データを暗号化したまま計算を可能にする画期的な技術**「秘密計算」**を中心としたセキュアコンピューティング技術です。秘密計算は、秘匿性の高い機密情報やプライバシーデータを、安全性を担保したまま企業や組織間で連携・解析することを可能にします。これにより、セキュリティリスクや法規制の壁から不可能とされていた、業界や企業の枠を超えたデータ連携が実現します。

EAGLYSは、この秘密計算技術と、同社が培ってきたAIアルゴリズムの設計・解析技術を融合させ、**「Private AIプラットフォーム DataArmor®（データアーマー）」**として展開しています。このプラットフォームは、金融機関の不正取引検知、製造業の歩留まり改善、医療分野のゲノムデータ解析、マーケティングにおける機密性の高い顧客データの共同分析など、多岐にわたる分野で革新的なDXを推進しています。

EAGLYSの強みは、単に技術を提供するだけでなく、顧客の抱える具体的な課題に対し、秘密計算とAIを組み合わせた最適なソリューション設計から実装、運用までを一気通貫で支援できる点にあります。特に、機微なデータを扱うインダストリー（産業界）のデータ利活用を促進し、「世の中に眠るデータをつなぐハブとなり、集合知で社会をアップデートする」というビジョンを実現しようとしています。

同社は、設立当初からダイバーシティを重視した組織運営を行っており、全従業員の約4割が外国籍という国際色豊かな環境です。社内公用語は英語で、国籍、文化、宗教、専門性が異なる多様なスペシャリストたちが、それぞれの知識、経験、洞察力を持ち寄り、イノベーションを創出しています。フレキシブルな勤務体系や、本人の希望するキャリアを支援する育成体制も整っており、高い専門性を有するプロフェッショナルが、ライフとワークを充実させながら活躍できる場所です。最先端の技術を社会実装し、データの価値を最大化することで、より良い未来を創造したいと考える人材にとって、EAGLYSは挑戦しがいのあるフィールドを提供しています。

会社概要

本社所在地

日本

事業内容

秘密計算を中心としたセキュアコンピューティング技術によるデータセキュリティ/データ利活用サービスの提供。AIアルゴリズム設計・解析技術によるAI開発/解析サービスの提供。Private AIプラットフォーム「DataArmor®」の開発・提供。

代表取締役

今林 広樹

設立年

2016年12月

資本金

1億円（※調達資金等を含むと約10億円超）

従業員数

11 - 50人

URL

<https://eaglys.co.jp/>

オフィス情報

メインオフィス

〒1510051

東京都 渋谷区 千駄ヶ谷5-27-3

やまとびる7F